

栽培情報4月号① ～赤かび病防除について～

令和7年4月9日
JA みづま
久留米普及指導センター

麦の生育は気温が低かったためゆっくりと進み、出穂期も昨年より遅くなりました。そのため、成熟期も昨年より遅くなることが予想されます。出穂期は、播種時期やほ場条件、中間管理作業の違いにより異なるため、ほ場をよく観察し生育に応じた適期作業をお願いします。

○赤かび病防除

(防除時期)

- ・小麦、裸麦：開花期（出穂期後7～10日）

※イチバンボシは赤かび病に弱いため、1回目の1週間後に2回目の防除を行いましょう。

- ・大麦：葎殻抽出期（出穂期後12～14日）

○出穂期と防除時期の目安（*小麦と大麦の一部出穂期と防除時期は予測になります）

品種	播種期	出穂期	防除時期 (目安)	※参考 出穂期(平年)
イチバンボシ (裸麦)	11月中旬	3/26頃	4/2～5	4/2
シロガネコムギ (小麦)		4/10前後	4/20前後	4/8
はるしずく (大麦)	11月下旬	4/1頃	4/13～15	4/10
	12月上旬	4/9頃	4/21～23	

※防除時期が過ぎたほ場で、まだ防除を実施できていない場合は早急に防除を行いましょう。

○使用農薬（赤かび病防除）

品種	農薬名	希釈 倍率	散布量 (10a 当り)	使用時期	使用回数
はるしずく(大麦) イチバンボシ(裸麦)	ミラビスフロアブル	2000倍	100L	収穫前 14日	2回以内
	トップジンMソル	1500倍	100L		
	トップジンM粉剤DL		4kg	収穫前 30日	1回
	トップジンM水和剤	1500倍	100L		
シロガネコムギ (小麦)	ミラビスフロアブル	2000倍	100L	収穫前 7日	2回以内
	トップジンMソル	1500倍	100L	収穫前 14日	
	トップジンM粉剤DL		4kg		
	トップジンM水和剤	1500倍	100L		

- 農薬の散布にあたっては、近隣にある他作物、住居などに注意しましょう。
- シートベルトやヘルメットを着用し、農業機械の転落・転倒対策を徹底しましょう。